

令和4年度 伊仙町立鹿浦小学校学校経営グランドデザイン



鹿児島県教育振興
基本目標 夢や希望を実現し未来を担う鹿児島の人づくり
～あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり～

伊仙町教育目標 教育力のある環境づくり
～確かな学力・豊かな心・たくましい体～

学校経営理念 **はじめに子供ありき～一人一人がキラリ輝く学校に！～**
○子供が行きたい学校 ○教師が学び成長する学校 ○保護者・地域が信頼する学校

《目指す子どもの姿》

- ◆考える子供 : 課題に対し論理的に考え、正しく判断し、行動できる子供
- ◆思いやる子供 : 人権意識をもち、自分と他人の命を大切にできる子供
- ◆がんばる子供 : あきらめずに最後までやり抜くことができる子供

《目指す教師の姿》

- 学びを止めない教師 : 学ぶ姿勢を忘れず資質の向上を図り、共に研鑽し合う教師
- 子供に愛される教師 : 人権意識をもち、深い児童理解のもと子供のよさを引き出し伸ばす職員
- 信頼される教師 : 人間性豊かで、誠実に人に向き合う職員

《学校教育目標》
キラリ！ 鹿浦っ子

《キャッチフレーズ》
自分が好き♪ みんなが好き♪ 学校が好き♪

令和4年度ミッション

①一人一人の学力を保證する教育

<p>授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆お互いに何でも話せる学級集団づくり ◆45分の授業の充実 ◆教材研究の充実 ◆終末での見届を行い、見習熟な内容・児童への対応(単元テスト、県版テスト平均85点以上を目指す) ◆チャレンジタイム(毎週木曜日)を有効活用(確実な学力の定着) ◆学力向上アクションプランの完全遂行(100%) ◆特別支援教育の視点に立った授業づくり
<p>しつけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆休み時間に次時の学習準備(1分前着席100%) ◆学習用具(忘れ物なし90%)
<p>家庭学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子供の習熟に応じた課題の工夫(読書を含めた家庭学習時間:低40分、中60分、高80分) ◆教師・保護者による見届(100%) ◆「先読みの学習」の推進
<p>職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子供自身が変容を実感できる授業の在り方研究(令和4～5地区指定研究協力校として研究を推進) ◆全員研究授業100%実施 ◆タブレット等ICT機器を活用した授業の充実(週5時間以上活用) ◆人権同和教育に係る研修の充実(年3回以上実施うち外部講師の活用年1回以上)

②一人一人の豊かな心を育てる教育

<p>生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆きまり、ルール(定刻までの集合、整列100%) ◆場に応じた礼儀と言葉遣い ◆教児一体となった掃除(教児同行100%) ◆終業後の教室環境整備(帰りの会における1分間片付けタイムの実施)
<p>心の教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保護者への確実な連絡(遅刻、欠席、けが等) ◆道徳科の充実(年間35時間) ◆人権意識の高揚 ◆良さを認め励ます言動(自尊感情の高揚) ◆読書を通じた心の育成(良書の読破:低120冊・中100冊・高80冊) ※朝読書10分の充実 ◆自殺予防教育の充実(SOSの出し方教室年1回以上実施100%) ◆いじめ・不登校の早期発見・早期解決 ◆自己有用感・自己肯定感の醸成(きらきらの木の活用等)

③気力・体力の向上と健康教育

<p>気力・体力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆教科体育の時間充実(汗をかく体育) ・授業の質と量の確保 ・技術の向上 ◆チャレンジかごしま(一輪車、なわとび等)への参加をととした体力づくり充実。全学年100%申請)
<p>健康教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基本的な生活習慣の確立 ・生活リズム調べの活用 ◆すこやかタイムの充実 ◆養護教諭・担任とのTT指導による保健指導 ◆保健指導、食育の充実(担任、養護教諭・栄養教諭との連携した授業展開)

④地域と連携した鹿浦ならではの特色ある教育

<p>特色ある教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆恵まれた自然環境を生かした体験的な学習の推進 ◆郷土を素材とした総合的な学習の時間の充実 ・環境学習等における講師派遣 ・近隣幼稚園等との交流 ◆積極的な地域人材の活用(100%) ・三味線・陸上教室との連携
<p>PDCA</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆児童、保護者、地域、職員による評価の実施と改善(評価項目の見直しと実施。年3回) ◆学校評議員会を生かした学校の活性化(年3回) ◆学校活性化委員会を生かした小規模校教育の在り方検討(年1回)
<p>校務分掌</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「目的」を重視した「手段」の検討 ◆校務分掌の機能化(職員、管理職との連携) ◆Teamsを活用した業務改善 ◆「報告・連絡・相談・確認」態勢の確立
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆業務改善の一層の推進 ◆年間をととした服務指導の充実(当事者意識の形成)



令和4年度 研究テーマ
どの子にも「学ぶ楽しさ」や「わかる喜び」を味わわせる指導の在り方
～複式指導における算数科指導をととして～